

編集発行責任者 伊藤 洋

〒125-8506 東京都葛飾区青戸6-41-2

TEL:03-3603-2111(代表)

URL:<http://www.jikei.ac.jp/hospital/katsushika/>

INDEX

01. 着任のご挨拶 山寺 亘(精神神経科) / 赤崎 安晴(脳神経外科)
02. 院内店舗のご紹介
03. 青戸中学校でBLS(一次救命処置)講習会
04. 特徴的な診療 軽度認知障害の診断[神経内科]

着任のご挨拶

精神神経科



東京慈恵会医科大学
葛飾医療センター精神神経科
診療部長 山寺 亘

平成24年2月1日より、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター精神神経科診療部長として着任致しました山寺亘と申します。着任後日が浅く、未だ何事にも不慣れではございますが、末永くご指導、ご鞭撻賜れますようお願い申し上げます。精神神経科の役割は、1) 精神疾患の診断と治療、2) 痴呆性疾患の診断と治療 3) 健常者のメンタルヘルスの促進、4) 社会福祉施設との連携による患者及びその家族への支援、などに要約されます。これらを遂行するに当たり、院内では円滑なチーム医療を実践しながら、近隣の他診療機関との密接な医療連携を重視して、「地域と共生し進化・創造し続ける病院」の一臨床部門となるべく精進致す所存でございます。日々の診療を通して、患者さんやその御家族が満足する良質な医療を提供することを第一の目標と考えております。また、過去に培ってきた経験を生かして、当院における睡眠医療(睡眠時無呼吸症候群などの睡眠障害に対する終夜睡眠ポリグラフ検査の施行とその治療)の立ち上げにも関与させて頂きたく存じ上げます。

脳神経外科



東京慈恵会医科大学
葛飾医療センター脳神経外科
診療部長 赤崎 安晴

慈恵医大青戸病院における脳外科医不足が深刻になりつつあった平成17年9月に赴任し、宮崎前診療部長の元での約6年間の修業の後、平成23年10月に診療部長を拝命いたしました。最近の1~2年で脳外科医不足は徐々に解消され、現在では診療スタッフ5名となり、ようやく日々の診療に支障を来たさないレベルになってきたところです。今後は、葛飾区周辺の地域医療を支える中核病院の医師として誇りと自覚を持ち、スタッフ一丸となって脳血管障害や頭部外傷などの救急医療を中心とした脳神経外科診療を行っていきたいと考えております。ご承知の通り慈恵医大青戸病院は、平成24年1月5日に慈恵医大葛飾医療センターへとリニューアルオープンし、最新の設備を備えた病院へと生まれ変わりました。職場環境は旧病院と比較して格段の変貌を遂げ、スタッフ全員やる気に満ち溢れております。周辺医療機関の先生方におかれましては、これまで以上のお引き立てを賜りたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

院内店舗のご紹介

葛飾医療センターでは、ご来院のみなさまが快適に院内で過ごしていただけるよう、各種サービス施設を設置しております。ご来院の際は是非ご利用ください。

Convenience store

1階

ローソン(コンビニ・売店)



営業時間 ● 7:00~21:00

店舗紹介

街でおなじみの“青いコンビニ”ローソンです。とても小さなお店ですが、介護用品、医療材料、入院雑貨等もお取り扱いがございます。ATM、マルチコピー機(FAX)、Loppi、郵便ポスト等も設置されています。



Coffeeshop

1階

カフェ・ド・クリエ(コーヒーショップ)

営業時間

● 平日 …… 7:00~20:00
● 土曜 …… 7:00~19:00
● 日祝 …… 8:00~19:00

店舗紹介

ドリンク・250円より/トーストサンド・390円より/
パスタ・590円より/ケーキ・360円より
全品お持ち帰りも出来ます。コーヒーをはじめとして、種類豊富に取り揃えております。是非ご利用ください。



Flowershop

1階

Blume ブルーム(フラワーショップ)

営業時間 ● 10:00~18:00

店舗紹介

はじめまして、Blume(ブルーム)です。
Blumeは“お花は心のビタミン剤”をモットーに、皆様のお気持ちをお届けするお手伝いをさせていただいております。店舗は小さいですが、取扱商品は多種多様でございます。詳しくはスタッフまでお気軽にお問い合わせください。



Restaurant

3階

ラ・リビエール(レストラン)

営業時間

● 平日 …… 8:00~20:00 (ラストオーダー19:30)
● 土日祝 …… 11:30~18:00 (ラストオーダー17:30)

店舗紹介

川沿いに面しているレストランで、客席からの眺めは心が癒されます。ぜひ、お立ち寄りくださいませ。朝食は和定食、ランチは日替わりセット各種、午後はパスタやケーキセットをご用意しております。



青戸中学校でBLS(一次救命処置)講習会が開催されました。

平成24年3月5日 葛飾区立青戸中学校

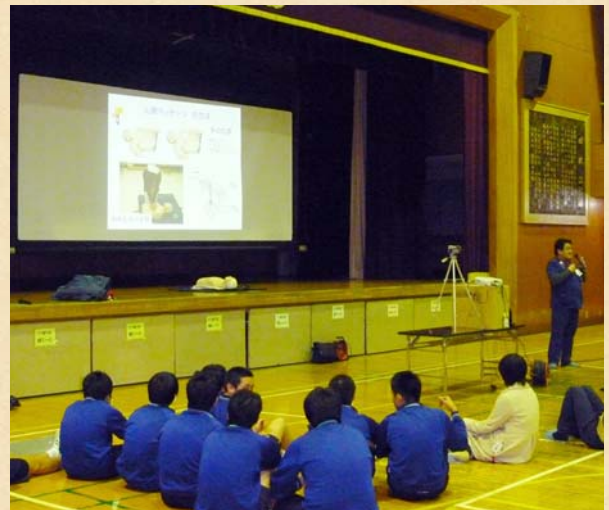
平 成24年3月5日(月)に葛飾区立青戸中学校にてBLS(Basic Life Support 一次救命処置)講習会が実施されました。

3年生147名を対象に、救急部診療医長行木太郎医師を中心に、当院各職種スタッフがインストラクターとして、BLSの指導にあたりました。

早急な救命措置の必要性についての説明の上、実際にインストラクターとともにダミー人形を使用し、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、AEDの使用を中心に一連の流れで実技訓練を行いました。

初めて実施する生徒が多い中、一次救命措置の必要性・方法について学び、一生懸命に救命処置を行う姿は頼もしく見えました。

今回講習を受けた生徒が、実際に救命処置が必要となる場面に遭遇した際、行動に移すことができるよう期待したいです。



一次救命措置の手順

【 一般市民向け
(日本版ガイドライン2010に基づく) 】

- 1 周囲の安全の確認
- 2 意識の確認
- 3 周囲に対して大声で助けを呼ぶ
(119番通報・AEDの手配)
- 4 呼吸の確認(10秒以内で)
- 5 正常な呼吸が無ければすぐに
胸骨圧迫(心臓マッサージ)の実施
- 6 AEDが到着したら、
音声ガイダンスに沿ってAEDを使用する
- 7 ショック実施後、
胸骨圧迫(心臓マッサージ)の再開



絶え間ない強く早い胸骨圧迫を行うことが重要

特徴的な診療

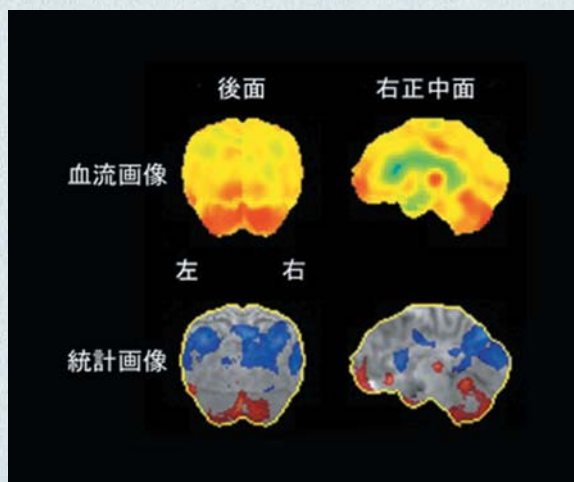
軽度認知障害の診断〔神経内科〕

軽度認知障害とは、認知症に至る前段階を指します。アルツハイマー型認知症を例に挙げますと、その典型的な経過はいつとはなしに徐々に物忘れが進行する点が特徴ですが、ご家族に付き添われて外来受診をされる多くの患者さんは、実は認知症としてはかなり進行された方が多いことが問題視されています。また、現在使用できる抗認知症薬は、可能な限り認知症発症早期の段階から使用することで、その効果をより発揮することが指摘されています。こうした背景から私たちは、軽度認知障害の早期鑑別診断法についていち早く取り組んできております。



●神経内科
診療部長 鈴木 正彦

神経内科外来のご受診をご希望される場合は、**かかりつけの医療機関様より紹介状**をお持ちいただきますようお願い申し上げます。**医療機関様よりFAXにて受診のご予約**をいただけますと、スムーズに診察をお受けいただくことが可能です。



▲軽度認知障害患者さん (MMSE 25点) の脳血流画像
後部帯状回、楔前部における集積低下を認める



編集後記

葛飾医療センターも開院し、はや3ヶ月が経とうとしています。

1月5日の開院に向け、スタッフが一丸となり準備を進めていたのはつい最近のことだと思っていましたが、月日が流れるのは早いものだと実感しています。

とはいえ、旧病院の立て壊し作業、外溝工事は現在も作業中であり、院内においても様々な事項について日々検討している状況です。

まだまだひと段落とは行きませんが、より良い病院環境を築くため努力して参ります。